

# 未来への伝達

城山中学校  
眞野 心

## 今年で100歳の原爆ドーム



2015/08/04

上の写真は今年で100年になる原爆ドームです。原爆ドームは広島県物産陳列館として開館し100年、被爆から70年の建物です。被爆したのにも今も力強く建っている、広島県の人々と共に戦争を生き延びたという事を感じました。

原爆ドームは爆心地にとっても近く、爆風をほぼ真上から受けたため、他の建物と違い、一部が残りました。被爆した原爆ドームは保存に賛成する人たちはばかり

## 原子爆弾の威力

ではありませんでした。しかし、被爆者の日記に心を打たれた人々によって原爆ドーム保存への運動がはじめられ、広島の人々の力で現代まで支えられてきました。

1945年8月6日午前8時15分、広島市は人類史上初めて原子爆弾による攻撃を受けました。広島に投下された原爆は、長さ約3メートル、重さ約4トン、約50キログラムのウランが詰められていたとされていますが、この内の1キログラムにも

満ちないものが瞬間的に1万6千トン分に相当するエネルギーを放出しました。上空9600メートルから投下された原子爆弾は、原爆ドームの地点で爆発しました。1メートルの地点で爆発しました。原子爆弾による熱線・爆風、火災により爆心地から半径2キロメートル以内の木造家屋は全壊し、1945年の年末までに約35万人の住民の内、約14万人の人が亡くなりました。



2012/08/05

被爆直後から短期間に現れた熱線、爆風や放射線による一連の症状を急性障害といいますが、症状を示しました。放射線は、急性障害だけでなく、被爆後5、6年が経過した頃から白血病、10年後には甲状腺がん、その後乳がん、肺がんなど、様々な健康不安を引き起こしました。辛うじて生き残った人も、放射線の影響による健康不安に、被爆70年の今もなお苦しみ続けているという事を知り胸が痛くなりました。

## 編集後記

僕は、この事業に参加して、戦争は人を苦しませる以外ないという事を学びました。被爆した方の講話を聞いて、当時の人々が体験した戦争の悲惨さを感じました。だから当時の人々のつないでくれたこの命をムカにせず、戦争をやめてはいけないということをも人に伝えていきたいです。



広島における  
原爆被害とは 城山中学校  
高坂万耶子

原爆投下昭和20年8月6日午前8時15分、人類史上最初の原子爆弾が米国により広島に投下された。強烈な閃光と爆音から「ピカドン」と言われ投下5分後から巨大な雲が広島の上を覆った。その形から「きのこ雲」と呼ばれた。

原爆被害の特徴

爆発の瞬間に強烈な熱線と放射線を発生すると共に、周囲の空気が膨張して超高压の爆風を巻き起こす。この3つが複雑に作用して、瞬間的に無差別に大量破壊と殺りくが引き起こされ、その後放射線による障害が長く人々を苦しめる。

原爆による死者数は約35万人の市民

軍人・外国人がい

た。その年の末に爆発後にできた「きのこ雲」は巻き上り、火事のすすを多く含んでいた。強い放射性物質も含まれていた。人口の3分の1が亡くなったというのである。

①熱線による被害

爆発による火球は直径280mの大きさで中心温度は100万度を超え、爆心地の温度は3000〜4000度に達した。目撃した被爆者は「太陽が広島に落ちたかと思つた」と表現している。熱線をあびた人は焼きつくされ内臓に障害を受け、ほとんど即死か数日のうちに亡くなった。

②放射線による被害

爆発して1分以内に「初期放射線」が大量に降り注いだ。直接あびた人はほとんど亡くなった。その後には「残留放射線」があり、救済・救護等で爆心地に行つた人も放射線の被害を受け、放射線は血液の変質を引き起こし骨髄の造血機能を破壊し、また内臓にも大きなダメージを与え、人々の命を奪つた。

③爆風による被害

爆発熱により、空気が急激に膨張し数十万気圧の爆風が発生。爆心地から半径2km以内の木造建築物は全て崩壊し、吹き飛ばされた人々はその下敷きとなり死亡。爆風と吹き戻しの風で更に被害は広がった。

④高熱火災

爆発時の熱線で自然発火と爆風により至る所で火事が発生。すさまじい炎で、生きながら焼死した人々もいた。町は焼け野原と化した。原爆被爆での人体への障害急性障害とは

後障害とは

被爆後、年月を経て発症する病気が、主な後障害は腫瘍だ。癌は甲状腺乳癌、胃など多岐に発症。また、胎内被爆により死産したり、無事に生まれても「小頭症」などの障害を伴った。

編集後記

今回、被爆地ヒロシマを訪問し、70年前のたつた一瞬の原子爆弾により一瞬にして大量破壊と殺りくが無差別に引き起こされた事実を悲しくなつた。そして今も尚苦しんでいる人々が沢山いる。原爆は、人の命や健康に大きな被害を与えただけでなく、人々の社会生活をも破壊してしまつた。70年という時が経ち、街並みは見事に復興し緑多い素晴らしい広島だが、その時代そこに暮らしていた人々の決して癒えることのない苦しみ悲しみを想う時、原爆の恐ろしさに身が震える思いがする。核がある限り原爆を遠い昔の出来事だつたと言ふことはできない。平和な地球であり続けろしさを語り継ぎ、世界に伝えていくことが、今を生きる私達の責任なのだと思つた。戦争は人か物を破壊するだけではない。正しい戦争など絶対にはあり得ないのだ。



# 広島市のキセキ

白鷗中学校  
萩原星良

## 広島市の歴史

広島市の由来は、城主の祖先である、江原元から「広」の字を取り、手助けをしてくれた福島元永の「島」をとって、たとして言われています。

今の広島には過去原子爆弾が落とされたのから分らないほど、市電がぬくぬくり川が流れた大きな電光掲示板で情報が発信され、空は青く晴れていました。

戦争が行われていた当時の広島は、海・山・川に囲まれた三角州の都市。一方、陸軍の施設が集中していき、やがて学都・軍都という二つの顔をもつ様になりました。相生橋と丁字型の珍しい橋が原爆投下の目標になった場所でもあります。日本が戦争一色になり

広島も染まっていききました。戦争が終わってからは原爆からの苦しみを復興への思いに変え広島の人々は全国、世界に核兵器全滅を呼びかけ、平和都市として平和について問い続けています。

今もなお世界には戦争が行っているところもありました。子供が銃をもち戦っている状況です。広島が起した悲劇を知って命の大切さを再確認してほしいと思います。

## 原爆の悲劇

第二次世界大戦末期の一九四五年八月六日午前八時十五分、原子爆弾が広島に投下されました。当時、晴れやかな空の下登校中の学生達、仕事や家事を行っていた人、何も変わらぬ日常が一つの瞬間で全て奪われてしまいました。身・心・考え方も奪うことも恐ろしい兵器です。川に

ぼろぼろに落ちた大勢の人が倒れ、後遺症・差別に苦しめられました。思い出したくないほどの悲しみ。人々を襲いました。想像を軽く超えてしまいうような身がおこった。広島の人々は長く苦お

大切な友達



## 復興への思い

「社会の教科書が一度は目にす。原爆ドーム」が広島市の街に今でも存在するのほ、愛おしい家族・友人・建物が一瞬で失われた悲しみを胸に刻み乗りこえた命があるからこそです。それをこの悲劇を二度と繰り返さない様、見るのも苦しくなる産業奨励館を残すと決断しました。世界遺産になるまで長い年月をかけた。今も広島市の地に建ち続けています。

事前・事後学習、広島を訪ねた三日間、私はたくさんを学びました。目を背けたくない事の連続でした。でも目を背けてしまえば何も学べません。広島を自分の目で見て、耳で聞き心で感じる。このことをしっかりと行いました。たくさん資料を見て、話しを聞いても体感された人の思いには届かない。私に気がつきました。だからここに学びたいと心から思いました。

## 編集後記

事前・事後学習、広島を訪ねた三日間、私はたくさんを学びました。目を背けたくない事の連続でした。でも目を背けてしまえば何も学べません。広島を自分の目で見て、耳で聞き心で感じる。このことをしっかりと行いました。たくさん資料を見て、話しを聞いても体感された人の思いには届かない。私に気がつきました。だからここに学びたいと心から思いました。





# 平和への願い

For the future

白鷗中学校  
高梨 祐実

## 体験者

から学ぶ当時の状況  
Experience person

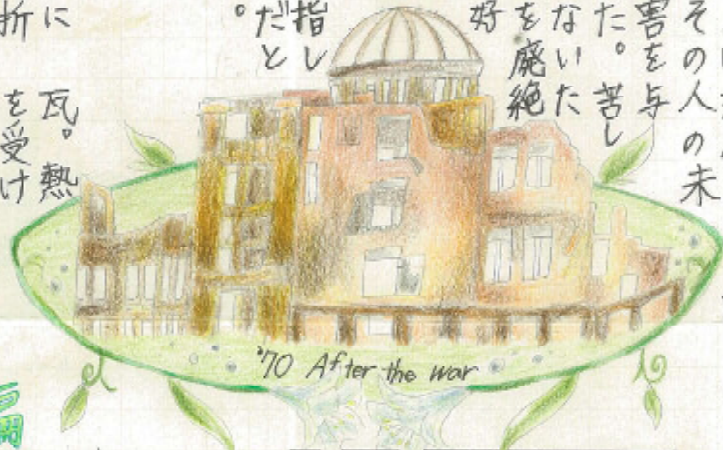
△飯田耀子先生

8月6日の原爆のこ  
とを大変恐ろしいもの  
だと語っていた。一  
瞬で数多の命を奪い  
去ったリトルボーイ。  
この過ちを二度と繰  
り返さぬよう、非核  
三原則を世界中に呼  
びかけるべきだと言  
っていた。



△大田鐘次先生

70年経った今でも原爆症で苦  
しみでいる人は沢山いる。た  
った一発でその人の未  
来にまで被害を与  
えてしまった。苦し  
む人が増えないた  
めに核兵器を廃絶  
し安全で良好  
な関係のも  
と協力しあ  
い共存でき  
る世界を目指し  
ていくべきだと  
語っていた。



## 遺品

から学ぶ当時の状況  
Mement



8時15分で止ま  
った二川謙吾さ  
んの時計。針が  
止まっていた  
の衝撃。



黒こげに  
な、た折  
面滋君の  
お弁当。七く  
るまで大事に抱  
えていた。



瓦。熱  
を受け  
た部分が溶け  
て泡状  
になっている。

## 建造物

から学ぶ当時の状況  
Building

△原爆ドーム

元は広島県産業奨励館と  
いう名前だった原爆ド  
ム。爆心地から近かつた  
ものの、奇跡的に形を留  
めた。しかし、世界遺産  
に登録されるまで長い道  
のりを辿っていたのだ。

1996年	1986年	1945年
負の世界遺産に認定される	原爆ドーム 永久保存決定	原爆投下 14万人の命が奪われてしまう

## 編集後記

大切だと思っただことは核兵器を廃絶し誰も  
が安心して生きていけることとです。平和の言葉には沢  
山の人の願いが込められていることを伝えたいです。

△平和の灯火  
この火は世界中から核兵器  
が一つもなくな、た時に消  
されることにな、ている。  
しかし、まだこの火は消え  
ていない。今、世界中で核  
兵器を保有する国が存在し  
ている。最後に核兵器がも  
たらすのは悲しめだけだと  
訴えていきたい。

△原爆の子の像  
佐々木禎子さんは2歳で被  
爆し、12歳で発病した。鶴  
を1000羽折ると願いが叶うと  
聞いた禎子さんは毎日鶴を  
折って病気が治ることを願  
っていたが1300羽折っても治  
らず、この世を去った。こ  
のことを知った同級生達は  
全国で募金活動を行い、こ  
の像を88年に完成させた。  
今年年間10トンの折り鶴が  
全国から集ま、ている。



# ヒロシマ

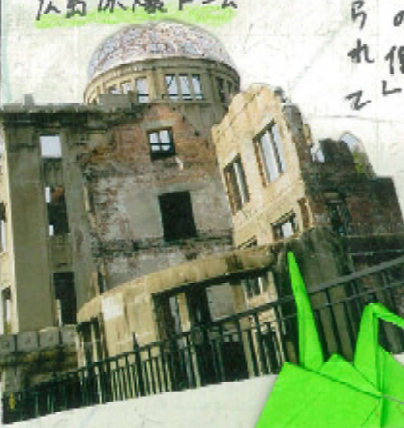
白山  
中学校  
原野の音

# 未来へのつなごう 平和のバトン

平成二十七年八月六日、広島に原子爆弾が落とされた。その瞬間、広島市は壊滅した。多くの市民が犠牲を蒙り、多くの建物が壊滅した。この惨劇は、人類の歴史に刻み込まれた。平和のバトンを、未来へとつなごう。

原爆の被害者、その遺族、そして平和を望む人々。彼らの声は、世界に響き渡る。平和のバトンを、未来へとつなごう。

## Hiroshima Atomic Bomb Dome



原爆の被害者、その遺族、そして平和を望む人々。彼らの声は、世界に響き渡る。平和のバトンを、未来へとつなごう。

原爆の被害者、その遺族、そして平和を望む人々。彼らの声は、世界に響き渡る。平和のバトンを、未来へとつなごう。

原爆の被害者、その遺族、そして平和を望む人々。彼らの声は、世界に響き渡る。平和のバトンを、未来へとつなごう。

原爆の被害者、その遺族、そして平和を望む人々。彼らの声は、世界に響き渡る。平和のバトンを、未来へとつなごう。

- ① 横浜
- ② 京都
- ③ 大阪
- ④ 小田原
- ⑤ 名古屋
- ⑥ 仙台

原爆の被害者、その遺族、そして平和を望む人々。彼らの声は、世界に響き渡る。平和のバトンを、未来へとつなごう。

原爆の被害者、その遺族、そして平和を望む人々。彼らの声は、世界に響き渡る。平和のバトンを、未来へとつなごう。

原爆の被害者、その遺族、そして平和を望む人々。彼らの声は、世界に響き渡る。平和のバトンを、未来へとつなごう。

原爆の被害者、その遺族、そして平和を望む人々。彼らの声は、世界に響き渡る。平和のバトンを、未来へとつなごう。

原爆の被害者、その遺族、そして平和を望む人々。彼らの声は、世界に響き渡る。平和のバトンを、未来へとつなごう。

原爆の被害者、その遺族、そして平和を望む人々。彼らの声は、世界に響き渡る。平和のバトンを、未来へとつなごう。



戦後七十周年新聞

白山中学校

梅原大和

原爆での被爆障害

原爆の被爆障害は二つあります。一つは、急性障害です。脱毛・吐き気・嘔吐・食欲不振・白血球の減少などがあります。例は、ガン・ケロイド・白内障・白血病などがあります。ケロイドとは、正常ではない皮膚組織が、過剰に増殖し、不規則に盛りあがった状態の事を言います。

原爆から出る放射線の影響

人体への影響は、細胞分裂の活発な細胞に出ます。細胞分裂は若い人ほど活発になります。老人は成人より少く、乳幼児の順に細胞分裂が活発になります。なので、妊婦の人は放射線の検査を受けない方がよいのです。他にも、放射線の影響を受けるものは、原爆が及ぼす影響です。黒い雨とは、原爆投下から一時間足らずで発生する、きのこ雲から降った放射線を帯びた雨のことです。

広島・長崎の原爆の違い

広島は、ウラン型原爆といわれて天然のウランを原料として作られています。長崎の原爆は、プルトニウム型原爆といわれています。原料は使用済み核燃料を使っています。原爆の作り方は、気体のウラン化合物を遠心分離器で濃縮します。濃縮することによって、高濃縮ウランが出来ます。長崎の原爆は、使用済み核燃料を再処理して、プルトニウムを抽出します。そして、プルトニウム型原爆が出来ます。広島と長崎の原爆は原料が違いますが、威力も異なります。広島は原爆が、トリウムとプルトニウムを混ぜたもので、威力は約一五キロトンの威力です。長崎の原爆は、プルトニウム型原爆で、威力は約二五キロトンの威力です。東京大空襲の九倍の威力です。



編集後記

僕はこの「広島派遣事業」に参加して、今も苦しんでいる事を学びました。なので、戦争で原爆が落ちた事を知らない人にも、僕らが話していく事が大切だと思いを込めました。

